



複刊【第2号】

総会の挨拶

副会長 佐藤 やい

会員の皆様方には公私共々多忙の処多数の御出席を得まして此処に第三回の総会を開催できました事は皆様と共に御同慶に堪えません。殊に遠隔の地から支部長又は副支部長には本総会の為めに御上京下さいました事は本部の役員一同感謝に堪えない次第でございます。

此の度は議題にもございませぬ通り昭和参拾年五月第一回総会を松本楼に於て開催し当時吉岡会長は其の年の二月頃から既に健康を害され御病床におられましたが出席会員の万場一致で会長に推薦決定されました。その後満三ヶ年を経過しました規約の定むる処により今年度の総会は改選期に当るわけであります。其の間本部に於きましては先づ第一に日本国内に活動される一万有余の女医が何か事ある時に如何に連絡を密に且つ速やかに出来得るかを考えまして全国に支部結成を計画したのであります。

今や着々その完成をみるに至つた事は偏えに会員諸姉の御協力は勿論ですが又御世話役として各地の各同窓会の幹部の方々の特別の御骨折による事を深く感謝申上げる次第であります。

第二には昨年度は健康保険問題その他種々なる新医療対政に就て日本女医会として団体的意志表示を求められ又今年度の如きは特に七月「ロンドン」に於て第八回国際女医会総会が開催されるに際し本会より副会長龍知恵子、安田、新堀三女史を代表としてお送りし正式に日本女医会が国際女医会加入を認められるに至つたのであります。又国内でも第八回汎太平洋東南アジア婦人会議が東京に於て開催されました。各国より一七〇余名の参加者があり内日本側委員二五名中三名は日本女医会より選出する事になりました。代表者として山本杉小野春生、牧野夫佐子女史を評議員会に於て決定し、各議題に対して御発表を願いました。

以上の様に国内的にも又国外的にも今後我々女医に期待される場面も益々多くなる事と信じます。

以上の立場から私共日本女医会員は新旧の別なく日進月歩の医学に対し精進する事は勿論、一方対社会的に会員一同相携えて文化国家の建設に大いに役立ちたいものと思ふのであります。

一言述べまして開会の挨拶と致します。

(昭三三・一一・九)

よくのみこめた国際規約 霧のロンドン・赤煉瓦の静かな建物で

龍 知恵子
安 田 信子
新 堀 千代子

第八回女医会総会は、ロンドン市内のベッドフォード大学で開催された。静かな美しい公園の後で、高い樹々に囲まれたいかにもイギリス風な赤煉瓦の建物で、私共三人は此の大学の寄宿舎に泊つた。一日を会議に、見学に、レセプションに、と出かけるのでその度に着物をかえたり、荷物を置いたり、雨具をとりに行つたりで、ホテルから通つていたのでは、時間とタクシー代がたまらない。実際ロンドンという処はお天気の設定まらない処で、晴天かと思ふと驟雨が降つたり、霧まで降つた日もある。

北欧三国の金にあかした立派な施設を心ゆくまで見て、西ドイツまで見学して来た吾々はヨーロッパに慣れて心易い気持でロンドンでの会議に出席する事が出来た事をまつ第一に御報告する。

会 期 一九五八年七月十五日～二十一日

て 席 出 に 会 医 女 際 国

為に幸福な毎日であるように」と非常に優しく申されたのでさすがに感激だつた。

此の夜はゲストとして夫や息子や娘を同伴してよいので大変な人数だつた。

十六日 総会第一日

午前十時。マウントバツテン伯夫人の開會宣言。

要旨はお互の親睦をはかり、知識の交換に努めようということ。

つづいて、会長ダライ(伊)の挨拶で、

彼女がその任期中四年間に行つた仕事の報告、例えば世界女医会の会長として、

①世界保健機構の会議に出席した、とか

②バンコックで開かれた世界女医会の地域会議に、代表として、エイトケン氏(名誉書記)を送りたかつたが旅費の点で残念乍ら

実現できずメツセーヂを代りに送つたとか ③近頃、原水

爆反対運動が盛んだが当女医会はその危険については、最も早くから警告を發していたものだ。それが近來、生物学者、物理化学者がこの問題を研究し始めたのは喜ばしい。

世界中の科学者の後援による、日本原爆反対協議会が本年八月六日東京で開かれるが日本女医会からもわれらの同僚

七月十五日 登録会と称して午前午後と、総会出席者及びその同伴者はすべて手続をすませた。会費六千円を支払うと、オブザーバーはピンク、代議員は水色、評議員は緑、執行委員は紫と色分けされた円いバッヂを受取り自分の国名と姓名を書き入れて、胸に付けお互の便利をはかる。プログラム、パーティー券、ボールペン等こまかい日用品の入つたサービスのビニールの袋を受取る。等事務的な用事で一日が終る、と云つてもロンドンの午後六時はまだまだ充分に明るい。手紙を書くのに灯が要らない。

夜はクイーンマザーの宴会。ロンドン大学総長の資格での英国皇太后の歓迎会はスバラシかつた。映画の描写そのまゝで各国の代表がそれ／＼一世一代のおしやれをしているので目もまばゆい。聞けばアメリカ人は此の夜のレセプションの為に千金を投じても出席の権利を得たがつたそうである。英のエイトケン名誉書記の紹介で各国の代表に握手があり、新入会の吾々三人は日本着物が特に興味を持たれたらしく非常に丁寧に握手をしながら「はるばるよく来られた」「あなたの御専門は」「これからの一週間あなたの話し合つた。

が代表として出席することになっている、等でこれはフランス語の印刷物の朗読であつた。

私共はロンドンへ行つたら War とか atom とかいう言葉は使わない方がいゝと云われてきたけれどこんな事なら日本ももつと早く入会して「思春期を迎えた原爆被害者」という様な講演材料を持つて来ればよかつたとお互に話し合つた。

次に名誉書記エイトケン氏(英)いわく、初代会長のラブジョイ(米)氏の出席を得たことは喜ばしい。終戦の時、会長はミスマーチンデイルであつた等と説きおこし、会員も以来増加の一途をたどり、前総会の時は一八千名であつたが今回、日本、ペルー、アルゼンチン、ベトナム、南朝鮮等の参加があり会員は九千名となるう、と英文の朗読で三十分程述べた。

午前十一時半 評議員会

午後二時

午前中の評議員会で決められた問題を提出され賛否をとる。即ち、

一、前記五ヶ国の新入会についてこれは満場一致拍手を以て入会は認められた。

二、プロフェツサー ルイスを本会の名誉会員に推す事。ルイス教授とは一九五〇年度の会長で、この問題は、フ

ランスとオランダの女医会から提案された。
三、会計報告、ボンネット氏（ポーランド）どこの国の会計報告も同じ形式のものである。

四、各国国内連絡書記は前総会から今回まで四年間の、国内女医会の活動その他について説明した。これはABC順にやつていたが全部終らず四時に次の予定の為に中止。
夜はロンドン市長のパーティ。

十七日 午前中講演

思春期と婦人科医

思春期に於ける癌
午後 ロンドン塔見物

政府主催 保健相出席のパーティ。

十八日 ケンブリッジ大学見物

大学見学の前にケンブリッジ市長邸の歓迎昼食会

十九日 午前講演

思春期の内分泌機能不全の状態とその治療

思春期の身体的欠陥の矯正

午後 講演

思春期の学校及び社会に於ける生活

若年者に於ける医学的検査(若年者を診る時の診察法)

夜 テームス河遊覧

二十日 午前中評議員会

午後総会評議員会で決定した事項で役員の改選の決をとるのみ。

一、次期名誉書記の選出

ピーターソン（スイス）新任

二、次期名誉会計

ボンネット従前通り

三、副会長

独、埃、仏、豪、比、米、スエーデンの各国から、計七名

近年は中近東からの参加が増えてきたし、女医会のメンバーも増加したことから、副会長を、八人にしよう、その問題は次の評議員会の際、もつと詳しく検討しよう、ということになった。

四、新会長

エイトケン（英）

五、会費増額の件

総会の席上、異議の出たのはこの問題だけであった。

賛否両論約一時間でついに結論は出ず、前会長リード女史の提案で此の問題は此処で決定出来ないから次の評議員会まで持ち越し、という事で落ちつく。

六、次期会合に就いて

1. 一九五九年、ジュネーブで執行委員会
 2. 一九六〇年、ドイツのバーデンバークで評議員会
 3. 一九六二年末比律賓のマニラで総会開催
- 七、次期総会の議題

一九六二年の問題として、「Old woman について」がとり上げられるであろうが、それについては、評議員会で一度批准しよう。

会議中は各自の席にイヤホンが備えつけてあつて、英仏語の同時通訳であつた。今度の総会では通訳は絶対いけないというのだがこれは開催地が英国だからであるようだ。

二十一日 午前

一、会期中サボつて欠席勝ちの人のために超スピードで大体の事を話してくれた。

二、ハンガリー、オーストリー等に救援の金品を送る場合には、国際女医会を通じてしましょう、という申合せをした。

午後

国際女医会主催の大送別晩餐会

これで第八回国際女医会総会は終了した。

学術講演については、余り専門的なものは、其の場では理解出来かねるものもあつた。然し今日おちついて抄録を

読んで考えて見ても特に「ノイエス」はなかつた様に思われてあらためて日本の医学の進歩を皆さんと共に喜びたいと切に思う。思春期の若人たちの身体的、精神的指導という面に於ける、世界の女医の活躍は目覚しく、これはやはり男の医者ではあまり効果のあがらないところであろう。平和というものは女性同志の理解が深かつたかであれば、それだけでも保つて行かれるものなのだと思ふ。此の会に出席してはじめて国際女医会の規約をよくのみこめた。執行委員会で、お膳立て出来た事をその翌年評議員会を召集して提案し尙二年後に総会を開くのである。此の会に参加して非常に参考になつた事は会の司会者側の態度は実にむずかしいという事である。「世界中で一番エライ国民だ」という態度がイギリスの人達に見える、というので他の国の人達が不平をいつて言つて来た。楽しい雰囲気がないと言ふのはアメリカ人の不平だつた。たしかにかつめらしい気分はあつた。吾々は将来日本で総会をする時は、本当に楽しい、平和な気分にあふれた会合にしようと言つた。参加国三十余、出席者約六〇〇名、地もとの英国を別にして人数の多い国では、独五十人、米三十四人、伊三十二人、オランダ二十二二人、仏十二人、スエーデン九人、印六人、台湾六人、フィリピン四人、他は一人若しくは二人であつた。

（文責 新堀）（一九五八・十二・一〇）

第三回日本女医会総会

福田 幹子

昭和三十三年十一月九日、本会が再発足してからの第三の総会が日比谷松本楼において開催された。この日多少曇つていたけれど公園の木々の紅葉した木の下路を歩むさえ心持のよい日であつた。出席人数も百名に近くまずまず盛會であつたといえよう。

会 次 第

司 会 森 千鶴子

一、開会の挨拶 副会長 佐藤 やい(別記)

二、庶務報告 庶務 大村 ひさえ

三、会計報告 会 計 真鍋 昌子

一、議 題

1. 会則一部変更の件

2. 会長選挙の件

其他

一、講 演

1. 国際女医会に出席して 龍 知恵子

2. 汎太平洋婦人会議に出席して 小野 春生

一、会 食

一、開会の辞

小 侯 喜久子

の順序によつて進行する。

開会の挨拶は佐藤やい氏によつて述べられた(別記)。次に議長の選定——佐藤やい氏に決定。

一、庶務報告 (別記)

本年度の死亡者に対して黙禱

一、保利幸子氏(佐賀県) 一、津田トク氏(東京都)
一、乾ますえ氏(兵庫県) 以上三名

一、会計報告 (別記)

右に対する質問として福原宏子氏より本年の支出は赤字になつてゐるけれど、これは電話加設によると思うが今后はどうなるであろうか? これに対しては、後刻皆さんからの意見をきくことにするという回答あり。

一、会則一部変更の件

庶務大村ひさえ氏から会則を逐条約によんで議事を進められた。質疑応答も多く、意見も百出であつたが、種々の意見交換の後別記の如く会則の変更を行った。

会費値上の可否についての討議があつたが、今やつと支部結成が終つたばかりだから値上は尚早であるとのことで現在のまゝになる。

一、会長選挙

この件に関しては種々の議論があつた。

吉岡会長は対外的にも、人格的にも本会々長として申分なく、又何人もこれを肯定するけれども目下病臥中である故これを名誉会長に推して、他の会員中から候補をあげて選出したい。例えば福井、竹内、定方、佐藤、龍、の各女史を推薦してはとの議もあつたが、吉岡女史存命中は他を考慮する余地はないとの発言があり、それに賛成の人々が多数であつたので、なお選挙が当を得るであろうとの衆議で選挙にうつる。七名の選挙委員を出して選挙を行う。吉岡彌生女史最高点で会長に当選。

全票数 九三票

吉岡 彌生 四八 佐藤 やい 二七

福井 繁子 八 龍 知恵子 一六

竹内 茂代 二 定方 他代 一

以上で議事終了。

一、講 演 記録は別項に詳細にあり。

次に小侯氏からの閉会の辞があつて四時十分会を終る。

生憎雨が降つて来たので会員諸氏に気の毒な思いをしたけれど、懇親会場の陶々亭は幸い近いのでそちらへ向つて貰つた。

懇 親 会

懇親会は午後五時から陶々亭で開かれた。出席者五十名、今夕は地方支部長の御出席が多数であつたため常には見得ぬお顔が揃つて、とてもうれしさ、なつかしさの極で

あつた。会は大村ひさえ氏の名司会によつて五十名の人々の何れにも一言を發せさせられました。まさに名司会の名にふさわしいものでありました。たとえば、御馳走の出来る前に佐藤先生に前座をお願いします。地方の一番年長者でいらせられる大阪の福井先生に、閨秀歌人の日吉先生に、選厂以上では一番年長の吉岡房子先生に、等々、各先生方の御感想は又多方面に亘り、福井先生の長年に亘る医人生活の経験談、竹内先生の売春禁止法実施後の新宿の状況についてのお話、三輪田先生の更生保護施設についての御意見、定方先生の外国において婦人会議の議長をおつとめになつた時の御感想、山本杉先生の目下は内国的にうるさい事になつた、こんな時こそ女医たるものも良識を持つて立つてもらいたい。

右のごとく我々が教育されること、世間通念上に考えさせられること、世渡りの秘訣等々会員全体の考えとしては、本会がかくも盛大に発足したことをよろこび、なお今後の躍進をはからうといふのであつた。こうした会合の一刻はまことに得がたい身心の休養の時であると思う、こゝには患者から電話がかゝつて来ることもなく、家庭の雑務も見聞することもなく、又自分の心中の憂さも吐露することも出来る、かくてこそ命の延びる思いがする、接する人、逢う人、その人々がみな自分の親であり、子であり、親友である心地さえるのである。こんな雰囲気にはたつたことは我々職を持つものに、かくべからざる至宝なことであると思う。などと万感交々のうちに長夜の秋の夜も知らぬ間に更けて、つきぬ名残をとどめて皆さんとお別れをしたのであつた。

強く大きく育てたい

総会の感想

川那部 喜美子

十一月九日東京に於て第三回の日本女医会総会が開かれ
ました。会場の松本楼は日比谷公園の一隅に、こゝだけは
昔の面影を残しているとも見られる木立ちの中にあり、折
しも時雨が彩られた葉をぬらして一層落ついたふんいきを
作つておりました。

私はこの前こゝに参りましたのは昭和三十年五月、若緑の
頃、戦後の日本女医会再組織の呼びかけに依じて、大阪よ
り福井繁子女史のお伴をして大原一枝、福島信子氏と上京
して参つた時でありまして、皆様と共に新しい協力体形に
よる本会の再結成に参加いたし、新鮮な女医会の息吹きに
強い感激を受けたものでした。それより三年の今日、在京
役員の皆様方の細心の御配慮によつて秩序立てられ整然と
準備された総会の次第、充実した報告、熱意あふれる討議
等、本会がしつかりと軌道に乗つた力強い成長振りをひし
／＼と感じました。出席会員も百名に近く、地方支部から
の参加者も少なくなく、大阪神戸からも六名が上京しまし
た。本年の「ロンドン」における国際女医協会総会出席代
表の龍副会長の日本人の本能努力に対する再認識と独乙女
医の質実剛健且つ自信ある姿の印象談はともすれば軽薄な
凡潮に影響されようとする女医に反省と鞭撻を与えて下さ
り、小野春生代表の汎太平洋東南「アジア」婦人協会東京
会議出席談によつて近隣の多数の未開発の国々への開眼と

第八回 汎太平洋東南アジア 婦人会議に出席して

- 杉子生 佐夫 春
本野野 山牧小

昭和三十三年八月二
十日より三十日まで
東京の国際キリスト
教大学で開かれまし
た第八回汎太平洋婦
人会へ私共三女医が
日本女医会を代表し
て出席致しました。
日本代表と致しま
しては星野あい先生
を始め各団体の主な
の方が二十四名、そ
の他に影に御尽力下
さつた方が多数いら
つしやつたので盛大

に行われました。

参加国はオーストラリア、ハワイ、朝鮮、ニュージーラ
ンド、フィリッピン、アメリカ、サモア、フィジー島、
マーシャル群島、インド、インドネシア、マラヤ、ビルマ、
カンボジア、カナダ、セイロン、シンガポール、タイ国等
等二十四ヶ国百七十人余りの婦人が集り、朝の九時から夜
おそくまで婦人に関係ある問題につき色々講演をきいた

今後の私達の心構えについて少からぬ示唆を与えられたの
でありました。系統的に教育せられた女医が一万名以上も
実社会に活動している国は世界広しといえども他にはない
と承り、今更ながら我國の教育普及を思い、女医の生みの



親吉岡彌生会長
に今日のこの姿
を親しく御覽に
なつていたとけ
ない事をおかえす
／＼も残念に存
じたことござ
います。席を陶
々亭に移しての
懇親会殊に今回
はじめての地方
支部招宴に私も
連らせていたゞ
き丸い卓子を囲
んで、先達の方
々の含蓄にとん
だ「テーブルス
ビーチ」地方支
部長方のいろ
／＼の御話に、
秋の夜の時の移るのも忘れる有様でございました。
この間、胸の中に去來する想いは、医師として又婦人とし
てその職域のみならず、ひろく社会人と (十三頁を続く)

り意見をとり交したり暑さを忘れて熱心に勉強をいたしま
した。講演は毎朝九時から十時まで、講師は国連代表の
ANTONI WOJCICKI 氏が第一日目に挨拶を、二日
目は NITA NILAM 女史 FAO 代表が食糧、家庭及び
共同社会の生活改善の実際方法、三日目は WHO 代表の
K. LYMAN 女史がどうすれば都市及び農村の婦人にと
つて栄養と衛生が真の効果をもたらし得るか、四日目は日
曜日なのでホッと一息つきました。五日目は HERBERT
J. ABRAHAM 氏が共同社会発展の要素としての基礎教
育、六日目は UNICEF 代表の松岡博士が、かに UNIC-
EF が世界の子供を助けるか、七日目は YOSHIO HOY-
ZEN 氏がどうすれば協同組合は地域共同社会発展のた
めに寄与できるかについて。八日目は MARJORIE DE
MEL 女史が地域共同社会発展と指導者の選択と養生につ
いて。九日目は厚生省人口問題研究所総務部長館稔氏が今
日の人口問題について一時間講演をしました。その後二十
人位の小さいグループに別れて別室に行き、デイスカッソ
ンをお昼迄行いました。デイスカッソンのグループは
各国の代表が一人ずつ位は出席しましたので各々の国の問
題について細かく聞く事が出来ました。感じました事は、
日本がかなりの文明国であり未開国に与える事が数々ある
事です。例えば、その国の食物をいかにおいしくしかも榮

養がある様に撰れるとか、風俗習慣で撰取るのをいやがられる食物を捨てずに宣伝によつて土民に広げるとかです。私共日本代表が張り切つて学童給食についてデータを集め皆に公開しようとする用意しておきました所、他の方にとつて興味もない様な顔をされました。なぜかよく考えますと、米國、カナダ等の発達した國では給食などは昔々からあり、又未開國に於ては学校さえもろくろくないのに給食等はまだまだ考えも及びません。その中間に立つ日本がどつちつかずの様な感じがしました。

私達女医が一番関心をもっている人口問題は産児制限どころか他國は領土が広いものでいかによやそうかと苦心をしている様です。つくづく土地のある國は羨ましいと思ひました。移民について色々意見を申し上げたい、又はお願ひしたい様な気がしましたけれどもそれは會議が始まる前に政治的な問題であるから口に出していけないと伺つていたので、残念ながらもつていました。お食事は大学の食堂でカフェテリア式に食券をもつて行き、自分でお盆をもつてお食事をのせてもらい、各々勝手なテーブルに座り楽しく入り混つて意見を交しながら、懇談しながらいただきました。午後からは各々デイスカツション・グループの意見が総括され発表されました。時にはその後NHKのテレビに出たり、又講演があつたり、見学に行つたり、レセプ

の若い人が、しかもきらびやかな恰好をして踊つてゐるのは大変不思議に思いましたが、なぜ真昼にそんな暇があるのでしょうか」不思議そうな顔をして云われました。我々日本人は南洋の土人と云えば年中笑つてウクレレを弾いて踊つてゐる様な感じがしますのに、反つて逆に質問をされてちよつとやれやれと思ひました。

フィリッピンの代表が毎日きれいなバイナツブルの織維で作つた蝶の羽根の様な服装を着ていましたが、なぜ日本人はもつと和服を着ないのか、自分の國の服装をすたらせてはいけませんよと忠告されました。もちろん和服の不経濟さ、非活動的な事を説明いたしましたけれども、フィリッピンの服装も同じだと聞かされ、それでも自分の國の古い風俗習慣を大切にしないではいけなくと強く云つていました。これには大いに考えさせられる点がある様に思ひます。

此の會議中私共女医が深く感じました事は、貴女は社會の爲に何をしていますか、と問われた時、もちろん医学をして患者をみています、病氣の予防につとめています、産児制限に対して協力しています、尚自發的に社會にとびこんで他の婦人団体と協力もし、指導者として活躍している者も多々ありますが、女医が他の國の數倍から數百倍もいるのだからもつと婦人の指導的立場にいてもよい

シヨンがあつたり、お能を見たり、夜おそくまでたのしい思いをいたしました。

百七十人余りの婦人が各々自分の國の服装を着て出かけますといかにも情緒豊かに見えますが、或晩の如く皆がゆかたを着て盆おどりをしますと、とても親善味が出て姉妹の様な感じがする様になりました。

一番印象に残りました事は各國の相當の地位にあり、しかも年輩の方でありながら、事務となりますと真劍になり熱心に勉強され、はきはき質問したり意見をのべたり男の方が負けてしまう様な態度であり乍ら、一たんレセプションですとか、パーティーの時はとても女性らしくチャームングでしかも各國の演戲をする場合になると童心に帰つて歌つたりおどつたりとてもたのしくしているその氣分の轉換はとても羨ましいと思ひました。もちろん私達代表も何かしなくてはならないと云われて、ゆかた姿で炭鉞節をおどりましたが山本杉博士と私のおどる姿はおそらく大會中の傑作であつたでしょう。

サモアからの二人はまつ黒でとてもほがらかにユーモアたつぷりに、しかも急所をつかんで話されるのは席をとてもやわらげ、羨ましい様に思われました。後に聞いた事で一人は昔の王女であると云う事です。その方が突然私に「昨日東京の或る喫茶店へ行つたところが真昼なのに大勢

のではないかと思ひました。それには他國の、特に未開國女史の演説を見習うべきではないかと痛切に感じました。皆ユーモアたつぷりに堂々と數十分から數時間にわたり聴取者を手の中に入れた様に自由な笑わせ、真劍にさせ、雑音一つきこえない様な演説をする所は私達日本の代表が感心致しました。もつと日本の女性は演台上に立ち堂々と講演をする練習をすべきではないかと考えました。

最後の三十日には十日前に会つた時とは全く違つた感じ十日間の寝起きを共にしたせいか友情が湧き、別れるのはさびしいなあと思う様な氣が致しました。

もちろん医学の上では學問的にプラスになる様な点はあまりございませんでしたけれども、世界平和及び人類愛、國際親善の方面からは百パーセントの効果があつた様に思われます。

この次の会はニュージールランドで開催される事になりましたが、その時は女医がもつと大勢出席される事を望みます。

(文責 小野)



支部結成式にて思う

吉岡 ふさ

三十三年十月半ば、まだ日本女医会が結成されていない島根、山口、長崎、宮崎の四県に本部からの使いとして列席する光栄を得まして、其の地で沢山の方々とお目にかゝり心温まる事が沢山ありました。つくづく感じましたことは、浜松高女を出てから四十余年東京にばかり住んだ私にとつて「地方のよさ」を沢山に観たり伺つたりしたことでした。東京のように只広い都会へ日本全国から集まつた、言うなれば寄り合せ帯では直ぐに気も許せず、兎角腹のさぐり合いといった気持も手伝つて暮してもおりますが、地方へ行けばそんな気分は全くなく皆さんが心と心の温かいつながりのもとに郷土を愛し郷土を樂しみおゝらかに職業も地道について励んでいられる御様子がかえて頼もしく思つたのもその一つ。お話しの中には貧しい患者には払いは出来た時でよいと救療もすれば自身が行けぬ患者へは看護婦を派遣して応急手当をさせる篤志家もあり、何くれと隣人の相談相手ともなつている方、婦人会の指導の地位にある方、市会にたづさわる議員の方等々、

フィリッピンは近くもあり十〜二十名位の出席を見込んでおります。地方の会員からもご出馬願ひ度は是非御考え置き頂き度いと申上げました。

尚又其の外に医学関係、福祉事業関係、婦人団体関係で世界各国より或はアジア地域会議等で各国の女医さんが来られることも益々多くなる事が想像されますが、急を要するものはその地元の会員で応接する以外ないことは勿論です。

尚大切な事を申し上げることを忘れた県もあつたのに気がつきました。外国行の旅費は今のところ会からまかなうことは出来ませんが、其の他何一つするにも皆様から寄せられた会費が運営資金となるのであります。

会計を承つています私からの願ひは毎年四月以降に本部の方から御知らせが行きますから宣敷。

(四頁より)

して、女医なればこそその方面にその特性と技能を發揮して、国民のため人類福祉のために貢献するために、皆様と手をたづさえしこの日本女医会の結合を強く大きくしたい、今日のこのふんいきをこのまゝに一校一地方にかたよらぬ女医会であるという姿をます／＼育て／＼まいりたいということをごさいます。

それにしても出身校を異にする県の全女医に呼びかけて結成式にまでこぎつけるお世話人の御苦労は容易ならぬもので、お忙がしく、まつたなしの職務の方とが何回か下相談をなされた事を伺い、また、式の当日会員の皆様も都会地と違つて遠い県境からといつたふうには、このために一〜二泊を費した方もあり全く大変な業でした。

それに引替私共本部からの使者は準備の整つた式場へ只出席するだけといった簡単さにも拘らず地元の皆様からの鄭重なおもてなしに預り申訳なく存じました。此度は私共使者の都合で日程を決めましたのでお出で難い平日にかゝつた県もあつて一層申訳なく存じます。

会場でも申上げましたつもりですが日本女医会の今後は追々と対内的にも女医に課せられた分野に着手しなくてはなりません、それ以上の急務は数の上で世界のトップに在るわが日本女医が対外的に無関心ではいられなくなつた事で、今年七月国際女医会に入会いたしました上はそちらからの交渉も頻々と寄せられるでしょうし、すでに一九六二年フィリッピンでその総会が開かれることは既定の事実です。

この国際女医会は難かしい研究発表よりも親善が最大の目的ということであり、国際語の英語も出席者の全部がお話し出来なくてもよいようです。

昭和三十三年庶務報告

大村 ひさえ
真 鍋 昌子

月	会 議	主 要 事 項
四月	評議員会	国際女医会出席者の件 国際女医会評議員選出の件 会則改正の件
五月	評議員会	汎太平洋東南アジア婦人会議についで
六月	評議員会	国際女医会出席者欲送会 (於新橋亭) 六月十五日宮城県支部結成 (佐藤やい、真鍋昌子出席) 六月十五日埼玉県支部結成 (大村ひさえ、小俣喜久子)
七月	役員会	日本女医会総会開催の件 会則一部変更の件 国際女医会総会開催 於ロンドン七月二十一日〜三十日 七月二十一日新潟県支部結成
八月	緊急役員会	第四回原水爆禁止世界大会参加の件 汎太平洋東南アジア婦人会議開催

於三鷹国際キリスト教大学
八月廿一日〜卅日

九月 評議員会
歓迎会

第三回日本女医会総会開催の件
第八回国際女医会総会報告会
第八回汎太平洋東南アジア婦人会議
報告会

パルド女史(フィリッピン女医協会
代表来日) 歓迎夕食会
於(遊ふき利)

九月二十八日徳島県支部結成
(福島信子出席)

九月三十日滋賀県支部結成
(佐藤やい、大原一枝出席)

十月 役員会

総会の件

老令婦人について、その他

十月一日三重県支部結成

(佐藤やい、川那部喜美子)

十月十八日島根県支部結成

(吉岡ふき、川那部喜美子)

十月十九日山口県支部結成

(吉岡ふき、川那部喜美子)

十一月

緊急
理事会

十月廿一日長崎県支部結成
(吉岡ふき、川那部喜美子)
十月廿六日福井県支部結成
(川那部喜美子、大村ひさえ)
十月廿八日品川区支部結成
編集会議(日本女医史編集につき)

次回国際会議議題老令婦人について
国際女医会議について
副会長評議員推薦の件
老令婦人について、その他

十一月一日宮崎県支部結成
(吉岡ふき出席)

三十三年度死亡者氏名

保利 幸子(佐賀県支部)

井貫 ますえ(兵庫県支部)

津田 トク(都内北区支部)

昭和三十三年度会計報告

卅二年十月〜

卅三年九月

日本女医会費の部

収入の部

会費 四五八、六〇〇
雑収入 四一、五九七
計 五〇〇、一九七

支出の部

通信費 九五、七〇四
備品費 九七、五一〇
印刷費 七九、一三六
人件費 一五九、三〇〇
計 五八二、一五九

差引不足高 八一、九六二

前年度繰越高 三八六、二七〇

差引残高 三〇四、三〇八

国際女医会費の部

収入の部

会費 一一三、六〇二

支出の部

通信費 二五、九七八
印刷費 一〇、三二五
計 四一、六二三

差引残高 七一、九八九

資産の部

富士銀行預金 二四三、〇四〇
安田銀行預金 四、九一三
振替預金 七〇、八七一
現金 五七、四七三

計 三七六、二九七

内訳

日本女医会費資産合計 三〇四、三〇八

国際女医会費資産合計 七一、九八九

第三回日本女医会総会において会則（日本女医会誌復刊一
号）に記載の一部変更原案が左記の通り決議されました。

第四條

第一項

総会は一年一回開催するものとする。

但し時宜により臨時総会を開くこともある。

総会は会員の四分の一以上の出席を以つて成立する。

会議に出席出来ない会員は予め通知された事項についてのみ書面を以つて票決する事が出来る。委任状は総会の出席数を定めるには加算するが決議権はないものとする。

第七條

本会に左の役員を置く。

会長一名、副会長四名、常任理事及理事若干名、評議員若干名。

第一項

会長は総会に於いて之を定める。

副会長及び常任理事は選出母体の理事の互選による。

理事は各同窓会其の他より選出する。

内記、理事は各同窓会より十五名ずつ選出する。

但し評議員は本部役員及び地方の正副支部長を以つて之に当てる。

本部役員一覽表

会長	吉岡 彌生
副会長	福井 繁子
常任理事	龍知 恵子
(會計)	吉岡 ふさ
	大貫 セツ
	真鍋 昌子
(庶務)	藤村 ナミ
	定方 亀代
	窪 敦子
	小俣 喜久子
	栗原 久子
理事	定方 亀代
	竹内 茂代
	福田 幹子
	三輪田 繁子
	山本 杉子
	佐藤 イクヨ
	中西 清子
	阿部 秀世
	福原 宏子
	西尾 範子
	福岡 龍子
	福岡 珍伊
	佐藤 恵子
	森 千鶴
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和
	大村 ひさえ
	窪 敦子
	龍知 恵子
	福岡 珍伊
	大貫 セツ
	佐藤 やい
	吉岡 ふさ
	松山 みどり
	島津 フミヨ
	三神 美和



中外製薬

中外の主要製薬品

★肝臓機能増強と抱合解毒作用を特長とする

グロンサン

注射液末剤

★結核に……抗菌、解毒、生体保護を兼ねた

ヒドロサン

粉錠末剤

★胃内を生理的条件下に保つ制酸潰瘍治療剤

アルミゲル

顆粒粉液末剤

★糖尿病内服治療に……トルブタマイド製剤

ジアペン

粉錠末剤

★幼小児の自家中毒防止、成長促進に……

菌グロンサン

顆粒末剤

★胃酸過多、胃カタル、胃潰瘍予防の常備薬

カンゲル

錠剤末剤

★単位正確、使用簡便な合成卵胞ホルモン剤

ロバール

注射液末剤

★不安、緊張、神経症の精神・神経安定剤

トランザー

粉錠末剤

★点眼、点鼻、噴霧用……局所血管収縮剤

ナーベル

液剤末剤

★狭心症・心不全・心臓性喘息に卓効ある

アミプタン

注射液末剤

★甲状腺機能亢進諸疾患の治療に

スルカゾール

錠剤末剤

東京・中外製薬株式会社・大阪

4. 老令者の総人口を考えた場合、貴国では婦人の数は男子よりも多いですか。若しそうであるならばその理由は何か。

三、

1. 老令者殊に老令婦人はどのような境遇をたのしんでおられますか。

2. かれらは通例家族と居住をともにしておりますか。

3. かれらは通例単独で（但し家族が近くに住んでおるか。或は隣人と深い関係をもつておる）居住しておりますか。

4. かれらは社会とかけはなれて単独でくらししておるのですか。

5. かれらは通例自宅に居住しておるのですか。それとも老令者のための宿舎にですか。

四、

1. 老令婦人を見ることについて今までであったよりもより多くの問題を生じておりますか。もしそうであるならばその理由は何か。

2. それは家族にとつてもより多くの問題となつておりますか。

3. それには社会にとつてもより多くの問題を生じておりますか。

4. それは家族と社会両者にとつてもより多くの問題となつておりますか。

5. この問題に直面している家族を援助すべき何らか

の備えがありますか。それ政府からですか。或は任意団体からですか。

五、貴国では老令婦人の福祉のためどんな便宜がありますか。

六、1. 人の悩みで最もしばしば起る生理的な症状は何ですか。何がその原因ですか。どのような精神的、社会的な要因がそれに影響するのですか。

2. 老令婦人によく起る精神変化は何ですか。これ等の変化の強力な原因は何ですか。どのような精神的社会的要因がそれに影響するのですか。何回位これらの精神的变化はおこりますか。

七、自宅で自分の生計費を負担して、或は賃金労働に従事して、又は閑職をして生活関係を営んでいる人はそうでない人よりもより長く知的機能を保持するということを示す何らかの証拠はありますか。

八、貴国では老令婦人の福祉のため家族関係や社会生活は如何なる寄附をしておりますか。

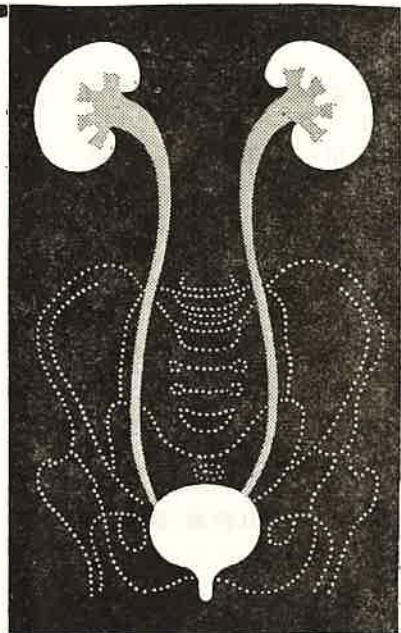
九、精神的、肉体的に婦人を老令の攻撃に対処させるために貴国ではどのような措置を構じておりますか。

十、1. 老人病科教育に関する医療および看護課程にはどのようなものが含まれておりますか。

2. 疾病予防及び病後療養のためにどのような教育が行われておりますか。

大腸菌感染

腎盂炎
膀胱炎
尿道炎



………尿路感染の80%を占める大腸菌に対しては抗生剤にも増して、この新スルファ剤が効果的に用いられます。

健保	甲 1錠 10円50銭 8錠 10.2点	乙 1錠 10円80銭 8錠 11.0点	錠 30錠 100錠	末 25瓦 100瓦
----	-------------------------	-------------------------	---------------	---------------

健保適用

ウロサイダル

Sulfamethizole Eisai

排尿痛
尿意促進
尿意頻数

前立腺肥大症
婦人膀胱炎に伴う灼熱感

………などの炎症に用いて内服後、20~25分で尿中に移行し、ただれた粘膜層へ浸透し数時間におたり鎮痛消炎的に作用する

挿管、カテーテル挿入中の違和感、殺菌剤内服に伴う尿路刺激を緩和する

新発売

鎮痛消炎剤

ウロピリジン

Phenylazo-2-6-diaminopyridineHCl Eisai (50錠) 30錠 250円・100錠 700円

東京都文京区竹早町 エーザイ株式会社 大阪・札幌・名古屋・福岡

U8

帝國臓器の



帝國臓器

ホルモン製剤

天然卵胞ホルモンオバホルモン 注射液・錠剤・パスタ
ペレット・パツカル

女性用総合天然ホルモンオバホルモンA錠 錠剤

持続性強力卵胞ホルモンオバホルモンのデポ 注射液

強力男性ホルモンエナルモン 注射液・錠剤・パスタ
パツカル・ペレット

男性用総合天然ホルモンエナルモンA錠 錠剤

持続性強力男性ホルモンエナルモンのデポ 注射液

性腺刺激ホルモンシナホリン 注射液

黄体ホルモンオオホルミンルテウム 注射液・錠剤
ペレット

黄体ホルモン混合製剤EPホルモン 注射液・錠剤
卵胞ホルモン

男性ホルモン混合製剤ボセルモン 注射液・錠剤
女性ホルモン

持続性男性女性混合ホルモンボセルモンのデポ 注射液

オキシトシン製剤アトニン-O 注射液

唾液腺ホルモンパロチン 注射液

血清性性腺刺激ホルモン製剤セロトロピン 注射液

製造発売元 帝國臓器製薬株式会社
東京都港区芝南佐久間町2丁目11番地

三重	石川	まさを	野呂	たじ	香川	金倉	トク	蓮井	敏子
	菱川	すみれ	安東	美沢				小早川	ノブエ
	横井	道子	岩垣	芳香	愛媛	片山	キヨ子	沖永	波枝
	南田	つや子	浜田	春枝	徳島	藤田	小冬	三木	豊子
	和歌山	吉田	登美子	豊沢	高知	宮地	国栄	佐々木	千枝子
	兵庫	千島	チエ子	石井	高知	宮地	国栄	幸田	トミ
	岡山	井口	与志子	成川	高知	宮地	国栄	福永	培子
	広島	多田	深雪	石川	高知	宮地	国栄	小出	つる
	鳥取	近藤	寿子	西本	長崎	哲翁	たまよ	千住	冬子
	島根	奥名	竜子	西本	熊本	尾池	八千代	池田	照代
	山口	斉藤	仁代	伊藤	大分	日野	俊子	三宅	康代
				潮川	宮崎	神戸	美和	後藤	スミ子
				小松原	鹿兒島	入佐	トク	今村	康定
				最所				岩重	幸枝
				上田				岩重	国子
				政子					

・編集後記・

老令婦人についてのアンケートはすでに十二月二日各同窓会協議の上国際女医会本部へ回答いたしました。なお以上の議題の外次回に提出したい議題のある国は申出でてほしいとのことでもあります。

目下名簿の整理をしています。来春早々出来る心算です。日本女医史について、女医史を日本女医会の一つの事業として発行したいという事は、度々私が(福田)発表していることで、これを実行にうつそうという事は昨年の総会で決定いたしました。それでこのほど、やつと編集委員をつくることになつて、各同窓会から二名ずつの委員をお願いし、都合八人それに私が加わつて編集委員会というものが出来、この新第一回の委員会を開催しました。

この女医史は源を徳川時代に発し、明治に至つて女医の育成機関が出来、大正、昭和に至つて、いよいよ女医の進出が盛んになつたわけでありすが戦後の今日は殊更に、女医をあげつらうこともない、即ち女医は社会にめづらし

い存在ではない、別に女性の医者だからといつて、不思議に思うものもない、さほどに女医の社会的地位は向上した、即ち女医を社会に認識せしめた、この意味において明治以後の女医開拓史は、同時に封建的なものからの女性の解放史でもあると思う。また所謂職業婦人の社会史なのです。私はこれらのことを織りこんで立派な女医史を編集したいと思つています。

これは将来医師史の一部として医科の教科書にもなり得るほどのものをつくりたいとの希望に燃えています。さりながらその資金面において大いに悩んでいます。これに関するよき方法を皆様から御教示にあづかりたく思つています。私のこの企てに御賛成下さつた会員の〇氏は、オーヴァーの新調を節約されて老万円の御寄附をいただきました。私達委員から厚くお礼を申し上げます。

本会も本年は国際的にも、国内的にもいそがしかった、来年もそれ以上にありたいものです。皆様もどうぞ本会及び本誌のために御希望やら御叱責やら、どし／＼下さつて一層の御支援をお願い申し上げます。

(表紙題字 吉岡弥生会長)

「日本女医学会誌」通刊第百二十一号
昭和三十三年十二月二十五日 発行

定価 廿円

発行人 日本女医学会
編集人 福田幹

発行所 東京都新宿区河田町一九
至誠会本部内

印刷所 東京都中央区西八丁堀三ノ三二
秀峰印刷株式会社